

# 人口ビジョン② 「町の将来を知ろう！」

■問い合わせ先…総務企画課 ☎46-5578

国では、2008年の1億2,800万人をピークに、2060年には8,600万人まで人口が減ると試算しています。人口減少は、さまざまな方面に影響が出るため、国では2060年には1億人の人口を維持する計画として人口ビジョンを定めました。それを受けて町では、町人口ビジョンと、それを実現するための今後5年間の施策を明記した総合戦略を策定しています。

今月号では先月号に続き、町の将来人口などについてお伝えします。

## 1 将来人口推計

国立社会保障・人口問題研究所推計(転出入による人口移動が縮小していくと仮定した推計値)と日本創生会議推計(転出入による人口移動がほぼ同水準で推移していくと仮定した推計値)から、独自推計(住民基本台帳のデータを基礎にした推計値)を試算しました。

(単位:人)	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040
独自推計	8,449	7,954	7,418	6,832	6,239	5,633	5,031
合計特殊出生率の向上	8,449	7,955	7,426	6,851	6,279	5,701	5,133
社会動態の改善	8,449	7,955	7,453	6,881	6,325	5,780	5,276
合計特殊出生率向上かつ社会動態改善	8,449	7,956	7,460	6,900	6,365	5,850	5,374

今後は合計特殊出生率を向上させ、かつ社会動態の改善を進める施策が必要となります

## 2 町が目指すべき将来の方向

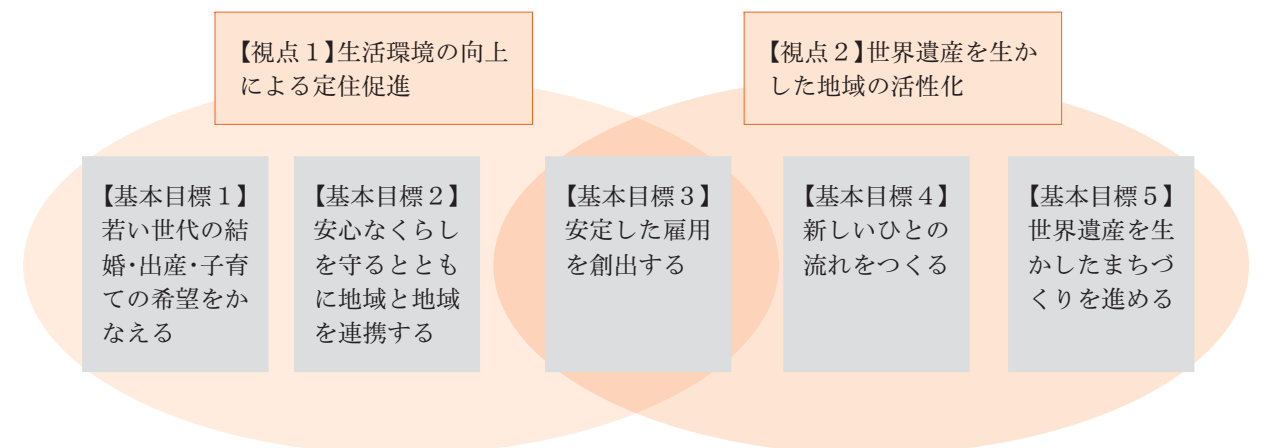
人口の現状分析を踏まえ、町が目指すべき将来の方向について、次の2つの視点から取り組みます。

### 【視点1】生活環境の向上による定住促進

若者の県内他都市や首都圏への転出超過の状況などを踏まえ、本町に住み、働き、安心して子育てしながら楽しく生活できる環境を整え、そうした希望を持つ若者が移住・定住するようなまちづくりを目指します。

### 【視点2】世界遺産を生かした地域の活性化

世界遺産登録によるインパクトを最大限活かして、より多くの国内外の人々を平泉に迎えおもてなしをし、交流を活発化することを通して、そこから派生するさまざまなビジネスを育み新たな雇用につなげ地域全体に活力を生み出すことを目指します。



### ■【基本目標1】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

未婚者に対する出会い・結婚・出産の支援の充実を図りながら、未来を担う子どもたちがすくすくと元氣よく育つよう、地域が一体となった子育て環境の充実に努めます。

### ■【基本目標2】安心な暮らしを守るとともに、周辺地域との連携を図る

防災体制を構築するとともに、町民や来訪者の安全安心な移動のための道路空間の整備や、生活の利便性を高めるよう行政情報の発信力を強化し、さらに医療体制を充実するほか、食育の推進や高齢者の生活支援などにより、町民の健康づくりに努めます。

### ■【基本目標3】安定した雇用を創出する

農林業の担い手の育成を図りながら新しい6次産業化への取り組みを積極的に推進して特産品の開発やブランド化、販路開拓を推進し、産業としての高度化を図ります。企業の経営体質を強化しながら新たな企業誘致を進め、町民所得の向上と雇用の確保を図ります。

### ■【基本目標4】新しいひとの流れをつくる

地元出身の町外居住者のIターンや、町内への居住を希望する人々の相談・各種支援体制を強化します。さらに地域の特性を生かしてさまざまな資源を活用した観光・交流機能の拡充に努めます。

### ■【基本目標5】世界遺産を生かしたまちづくりを進める

「世界遺産平泉」を生かした地域づくり、ツーリズムを推進し、その経済効果を町内のあらゆる地域や産業に波及させます。

## 3 町人口ビジョンにおける人口の将来展望

独自推計では、2040年に5,031人にまで人口が減少すると推定されますが、本町の基本目標に基づき出生率向上、社会動態改善に向けた各種施策を展開することにより、5,374人となることが分かっています。

具体的な施策については、次号にて掲載しますが、以上を踏まえたうえで、以下を目標としていきます。

本町の将来人口目標は、「平成52(2040)年に5,400人程度を確保する」とする。

なお、前項におけるシミュレーションでは、出生率が平成52年(2040年)にかけて2.10まで上昇するものとしていますが、以降も「本町における過去最高実績値の2.24まで上昇し、かつ社会動態を平成52(2040)年までに110%改善、その後も維持を続ける」と仮定した場合の推計では、人口は平成112(2100)年に3,000人を確保できる見込みとなります。(表1参照)

【表1】合計特殊出生率向上かつ社会動態改善の場合の長期的推計

